

## 2019年度岡山大学実践コミュニケーション論【Aクラス】授業日程計画表

本科目は、社会人に対する生涯学習としてのグローバル視点からの職業志向の教育（リカレント教育におけるリフレッシュ教育）をも視野に入れたESD（Education for Sustainable Development）を通じたSDGs（Sustainable Development Goals）への実践科目という位置付けを考慮して、（既存の又はこれからの）グローバル化企業の持つ実際の課題を、文理融合チームワーク（diversityをinclusionすることも狙い）による模擬実践するPBL授業を通じてアクティブラーニングを実践し、チームで働く力とコミュニケーションの力を修得するとともに、グローバル的視点を持つ人材育成に貢献するよう工夫された持続可能な社会人基礎力を担う実践的授業となっています。（担当：長光正明）

## 第1セッション（導入セッション）

第1回 10月02日(水)：（オリエンテーション）授業の特質と目標

グローバル企業の国際取引の基礎知識について（各セッションで随時触れます）

第2回 10月09日(水)：（授業の目的）「社会人基礎力」と「チームで働く力」の位置付け、チーム活動とは、グローバルとは、企業とは

第3回 10月23日(水)：（授業の意義）PBL授業とその効果、グローバル化企業のPBL課題、ビジネスコミュニケーションについて

第4回 10月30日(水)：（授業の進め方）チームでのマナーと留意点、売買とは、輸出入とは、儲けとは

## 第2セッション（第1課題）

課題：（モノの国際移動の関連課題）輸出加工食品の値段とマーケティング調査報告書の作成

第5回 11月06日(水)：第1課題（1-1）の説明

第6回 11月13日(水)：課題解決の話し合い

第7回 11月20日(水)：プレゼンテーション（第1課題の解決策の発表）及び振り返り

## 第3セッション（第2課題）

課題：（モノの国際移動の関連課題）有望商品の輸入企画書の作成

第8回 11月27日(水)：第2課題（2-1）の説明

第9回 12月04日(水)：課題解決の話し合い

第10回 12月11日(水)：プレゼンテーション（第2課題の解決策の発表）及び振り返り

## 第4セッション（第3課題）

課題：（モノの国際移動の関連課題）海外の新規引合先への対応の手順書と価格表の作成  
海外にお酒を！（岡山の老舗酒造メーカーのお酒の輸出）

第11回 12月18日(水)：第3課題（3-1）の説明と協力企業へのヒアリングの準備

第12回 01月08日(水)：協力企業へのヒアリング（予定時間 13:00 現地集合～16:00 現地解散）  
⇒企業訪問のため、通常の講義時間の前後に、時間を必要とします。

第13回 01月15日(水)：課題解決の話し合い

第14回 01月22日(水)：プレゼンテーション（第3課題の解決策の発表）

## 第5セッション（最終セッション）

第15回 01月29日(水)：成果発表会@文法経講義棟 12番講義室

第16回 02月05日(水)：振り返り



イラストの出典 マイクロソフト・クリップアート：<https://www.microsoft.com/ja-jp/business/industry/gov/community/clipart01.aspx>



イラストの出典 いらすとや：[https://www.irasutoya.com/2013/12/blog-post\\_195.html](https://www.irasutoya.com/2013/12/blog-post_195.html)